

なかつか 亮

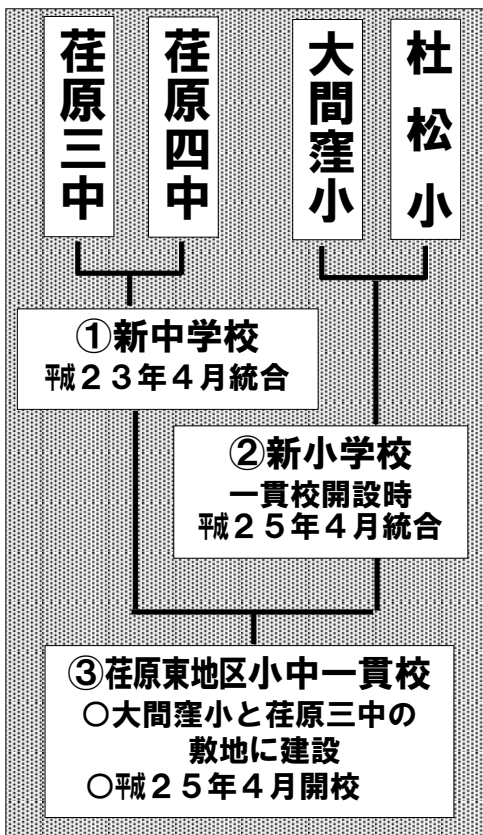


杜松小+大間窪小 ⇒ 新小学校
荏原3中+荏原4中 ⇒ 新中学校

} 荏原東地区 小中一貫校

4小中学校が1小中一貫校へ統廃合

杜松小と荏原四中が地域から無くなる



7月10日の品川区教育委員会で、大間窪小と荏原三中が進められていた小中一貫校に、杜松小と荏原四中も合流させ統廃合する計画が発表され、7月22日の区議会文教委員会で報告がありました。

この間、小中一貫校の名で、学校が次々と統廃合となり、今回の計画で18小中学校が6つの小中一貫校へ。こんな強引なやり方でよいのでしょうか。

どうかわるの? 左参考

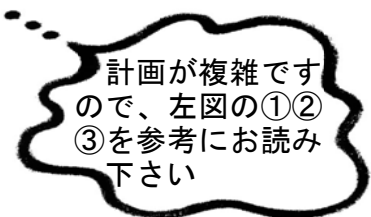
教育委員会の説明では、まず平成23年4月に荏原三中と荏原四中を統合して、荏原四中の敷地に①新中学校を開設。

平成25年4月は、大間窪小と杜松小を統合して②新小学校を開設。①新

小学校と②新中学校で③荏原東地区小中一貫校を大間窪小と荏原三中の敷地に開設させる計画です。

つまり、杜松小及び大間窪小の現1年生は小中一貫校の②新小学校の卒業生に、荏原三中と荏原四中に今年入学する新生は小中一貫校の①新中学校の卒業生に。

また、大間窪小は②新小学校へ、荏原三中は①新中学校へ学校が変更し(校名は今後検討)、小中一貫校の開設時に杜松小と荏原四中は地域から無くなる計画です。裏へ



「連絡会」の設置

区内で6校目となる小中一貫校計画。教育委員会は、開設に向け、地元有力者などによる準備連絡会を設置する方針です。

議会資料によるとメン

バーは①荏原第五地区及び荏原四地区の関係会長、②大間窪小、杜松小のPTA、同窓会など学校関係者、③荏原三中、荏原四中のPTA、同窓会など学校関係者を予定。PTAや同窓会、町会長を、区が設置する「連絡会」に組織し進める考えで、地域住民への説明会開催については「連絡会での意見をきき、検討する」と話しました。杜松小と荏原四中を新たに合流させる理由について、教育委員会は「一貫校が開設すると、廃校の危機があるため」と説明しました。

今回の計画で、ついに

合計18小中学校が6つの小中一貫校に統廃合へ。私は小中一貫校の建設は、地元を巻き込んで、都合よく周辺校を統廃合へと導く手段だと思わざるを得ません。

マンモス校、制服、夏プール中止…

小中一貫校には様々な問題が指摘され、心配の声も上がっています。例えば：

①1000名のマンモス校

伊藤学園は、伊藤中の敷地に原小を合流させ小中一貫校を作りました。その結果、生徒・児童数が1千名を超えマンモス校に。



「巨大すぎて運動会も大変。

こどもの出番も減った」などの声が上がっています。日野学園では今年から小、中と別々に運動会を行うことになりました。

②制服、夏のプール教室中止、避難場所、投票場所は

小中一貫校では「小1年生からの制服導入」「夏休みのプール教室中止」「避難場、選挙の投票所、区民まつり会場の変更」などの問題点もあります。

教育委員会は「今後、連絡会で話し合う」と話しますが、開校日だけは決定済とは、これでは話し合いと言いなから「統廃合、一貫校開設の結論、先にありき」ではないでしょうか。私は、こんな強引なやり方は間違っていると思います。皆様のご意見をお聞かせ下さい。なかつか亮

保険料通知にビックリ！「何かの間違えでは…」

後期高齢者医療制度へのご意見をお聞かせ下さい

後期高齢者医療制度の保険料通知が7月17日以降、ご家庭に届き、品川区役所の相談窓口には高齢者の行列ができています。ある方は「何かの間違えだと思い役所に電話をしたが、一時間も話中でつながらない。しかたなく区役所に行ったら相談の列にビックリした」、別の方は「今年は保険料は下がったが、減額措置が終わる2年後には、今年の国保料の3倍にもなる計算。これでは限界です」と話します。区民の声を議会で取り上げます。たくさんのご意見や実態をお聞かせ下さい。

区議控室電話：5742-6818